



Voyager 4245 Office

PC およびデスクトップ電話機用
Bluetooth ヘッドセット システム

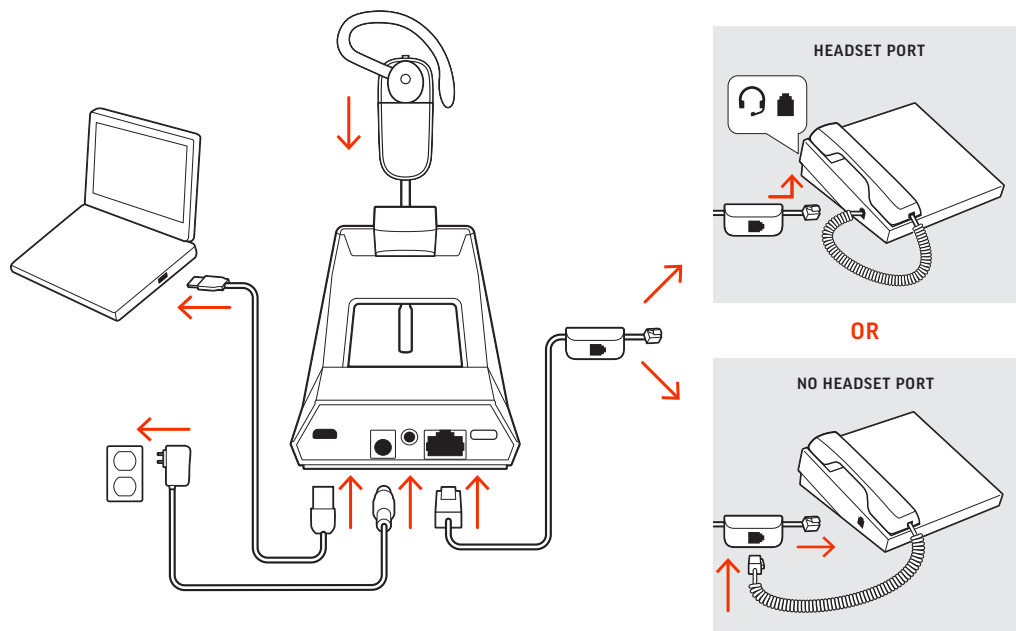
ユーザーガイド

目次

システムの接続	3
固定電話のセットアップの詳細	3
ベースユニットの位置	5
概要	6
ヘッドセットの概要	6
ベースユニットの概要	7
アクセサリ	7
ペアリング	8
ヘッドセットとベースのペアリング	8
モバイルデバイスとのペアリング	8
ペアリングモード	8
快適な使用と充電	9
ヘッドセットのカスタマイズ	9
ヘッドセットとスペアバッテリーの充電	13
連続通話時間	13
ヘッドセットバッテリーステータス	13
ソフトウェアをロードする	14
ファームウェアのアップデート	14
基本操作	15
電源のオン/オフ	15
電源のオン/オフ	15
音量を調整する	15
電話の発信/着信応答/通話終了	15
Microsoft Teams の起動 (Teams モデルのみ)	16
その他の機能	17
音声アシスト (スマートフォン機能)	17
デフォルト回線の変更	17
オンラインインジケーター	17
トラブルシューティング	18
ヘッドセット	18
固定電話	19
スマートフォン	19
サポート	22

システムの接続

図を参考に、ヘッドセットシステムを接続します。



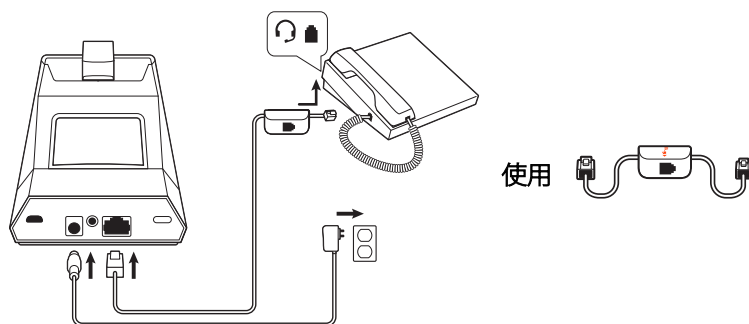
注 ベースユニットの設定のセットアップ

固定電話	設定 (ベースユニット底面)
大半の電話機	A
Cisco の電話機	D
EHS ケーブルを使用する Cisco の電話機	A

固定電話のセットアップの詳細

固定電話のセットアップ **A**、**B**、**C**、または **D** を選択し、校正に合わせてケーブルを接続します。

A 固定電話と専用ヘッドセットのポート

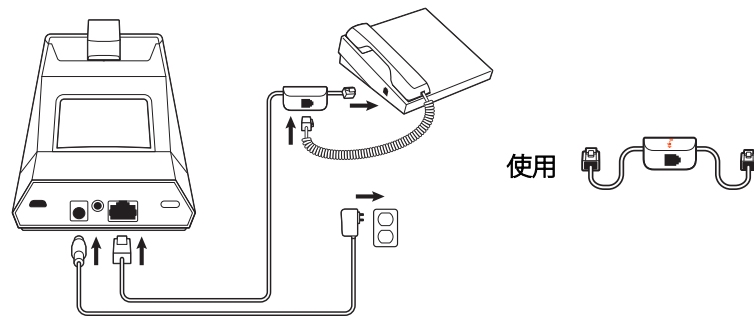


- 電話機用インターフェースケーブルの一方の端を、ベースユニットの背面に接続します。
- 電話機用インターフェースケーブルのもう一方の端を、固定電話のヘッドセット用のポートに接続します。

重要 Cisco の電話機はベースユニットの底面にある設定 **D** を使用します。ほかの大半の電話機は既定の設定 **A** を使用します。

注 HL10 リフターまたは EHS ケーブルを使用していない場合は、このセットアップを使用します。この設定で着信に応答したり通話を終了するには、固定電話のヘッドセットのボタンとヘッドセットのコールコントロールボタンの両方を押します。

B 固定電話（標準）

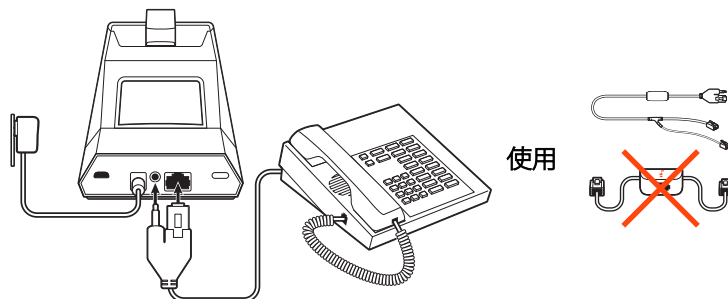


- 電話機用インターフェースケーブルの一方の端を、ベースユニットの背面に接続します。
- 受話器のコールコードを固定電話のベースユニットから抜き、電話機用インターフェースケーブルの配線接続ボックスに再度接続します。
- 最後に、電話機用インターフェースケーブルのもう一方の端を、固定電話の受話器を接続していたポートに接続します。

重要 Cisco の電話機はベースユニットの底面にある設定 **D** を使用します。ほかの大半の電話機は既定の設定 **A** を使用します。

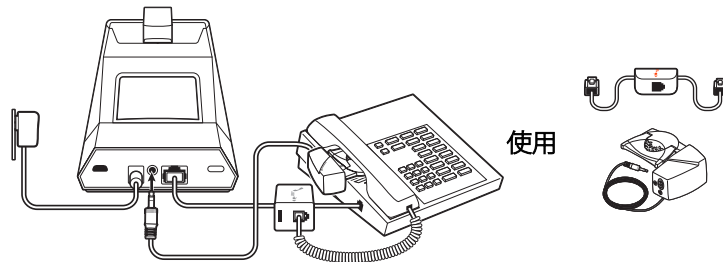
注 HL10 リフターまたは EHS ケーブルを使用しておらず、固定電話に専用のヘッドセットポートがない場合は、このセットアップを使用します。この設定で着信に回答したり通話を終了するには、固定電話の受話器を手で取り、ヘッドセットのコールコントロールボタンを押します。

C 固定電話+EHS ケーブル（別売り）



重要 ベースユニットの底面にある設定 **A** を使用します。設定は Cisco の電話機を含む大半の電話機で正常に動作します。

D 固定電話 + HL10 リフター（別売り）



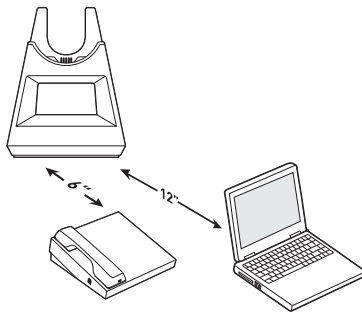
重要 Cisco の電話機はベースユニットの底面にある設定 **D** を使用します。ほかの大半の電話機は既定の設定 **A** を使用します。

ベースユニットの位置

固定電話とベースユニットは、少なくとも 15cm 離して設置してください。

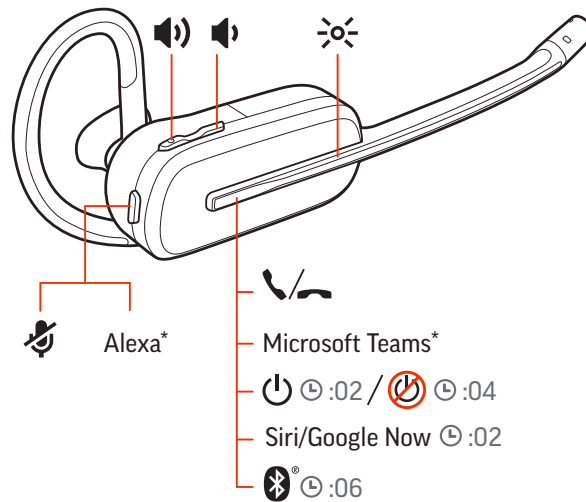
ベースユニットとコンピュータは、少なくとも 30cm 離して設置してください。設置位置が正しくないと、ノイズや電波干渉が発生することがあります。

注 ヘッドセットクレードルが異なる場合がありますが、機能の違いはありません。



概要

ヘッドセットの概要

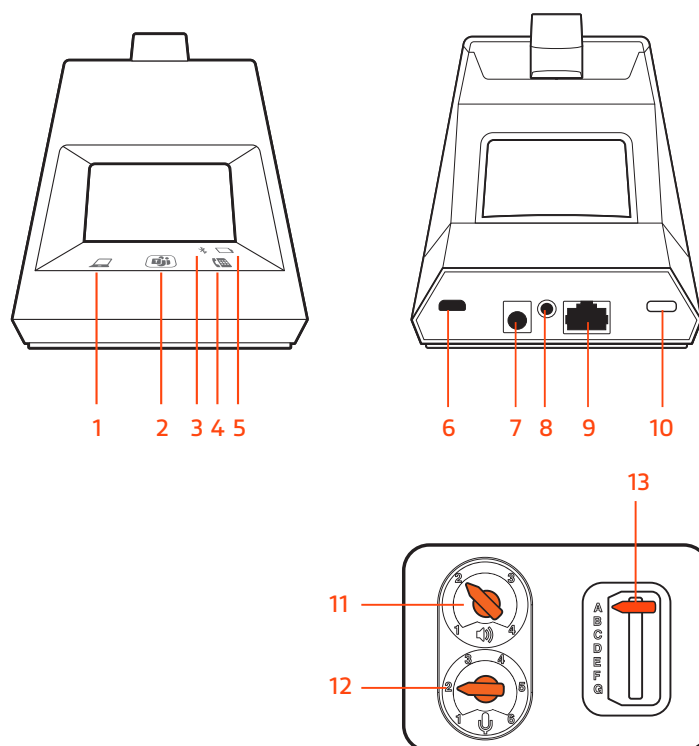


	音量
	LED
	通話
	Microsoft Teams (Teams モデルと Teams アプリケーションが必要)
	電源
Siri®, Google Now	スマートフォン機能: デフォルト設定の場合、音声アシスタンスはお使いのヘッドセットがベースの通信可能範囲外にあり、モバイル機器とペアリングされている場合にのみ、有効になります
	Bluetooth® のペアリング
Alexa	スマートフォン機能: 音声アシスタント (アプリケーションが必要)
	ミュート/ミュート解除

製品を安全にお使いいただくために

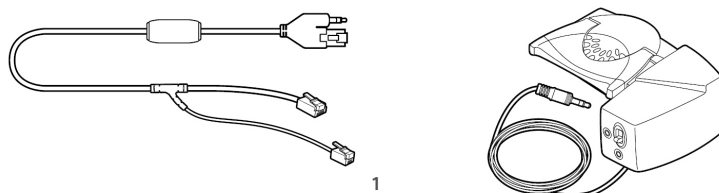
新しいヘッドセットをお使いになる前に、安全性に関するガイドに記載されている使用上の注意事項、充電、電池に関する注意事項、規制情報をご確認ください。

ベースユニットの概要



- | | |
|--|-------------------------------|
| 1 PC ボタン | 8 ハンドセットリフター用ジャック |
| 2 Microsoft Teams ボタン (Teams モデルのみ) | 9 電話機用インターフェースケーブルジャック |
| 3 Bluetooth LED | 10 Bluetooth ペアリングボタン |
| 4 卓上電話機ボタン | 11 卓上電話機の受話音量 |
| 5 充電 LED | 12 卓上電話機の送話音量 |
| 6 USB ポート | 13 卓上電話機設定スイッチ |
| 7 電源ジャック | |

アクセサリー



1電子フックスイッチケーブル(EHSケーブル) 電子的かつ自動的に、固定電話の着信に応答/通話を終了します。ヘッドセットを使用してリモートコールコントロールが可能になります。

2HL10 リフター ハンドセットを自動的に上げ下げします。ヘッドセットを使用してリモートコールコントロールが可能になります。

ペアリング

ヘッドセットとベースのペアリング

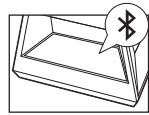
システムには、ベースと互換性のある Bluetooth ヘッドセットが付属しています。

ヘッドセットは、ベースとあらかじめペアリングされています。再ペアリングを行うには:

- 1 ヘッドセットの電源を切り、“Pairing” (ペアリング) という音声聞こえるまでコールボタンを押します。
- 2 ベースユニットをペアリングモードにします。ベースユニット背面の Bluetooth ペアリング* ボタンを2秒間押し、ディスプレイパネルの Bluetooth * アイコンが青と赤で点滅するまで待ちます。



ペアリングが成功すると、“Pairing successful” (ペアリングが成功しました) と “Base connected” (ベースユニットに接続されました) という音声流れ、ディスプレイパネルの Bluetooth * アイコンが青く点灯します。



注 ご使用のヘッドセットは最大8台までのデバイスとペアリングできますが、同時接続への対応は、ベースユニットを含め2台に限られます。

モバイルデバイスとのペアリング

- 1 ヘッドセットをペアリングモードにするには、コールボタンを長押しし、“Power off” (パワーオフ) という音声流れるまで待ちます。
- 2 コールボタンを長押しし、“Pairing” (ペアリング) という音声流れ、ヘッドセットのLEDが赤と青で点滅するまで待ちます。
- 3 携帯電話の Bluetooth を有効にして新しいデバイスの検索を行います。
 - iPhone [設定] > [Bluetooth] > [オン] *
 - Android [設定] > [Bluetooth: オン] > [デバイスの検索] *

注 *メニューはデバイスによって異なる可能性があります。

- 4 [Poly V4240 Series] を選択します。
正常にペアリングされると、「ペアリングが成功しました」というメッセージ流れ、ヘッドセットのLEDの点滅が停止します。
注 ご使用のヘッドセットは最大8台までのデバイスとペアリングできますが、同時接続への対応は、ベースユニットを含め2台に限られます。

ペアリングモード

ヘッドセットの電源を切り、“Pairing” (ペアリング) という音声聞こえるまでコールボタンを押します。

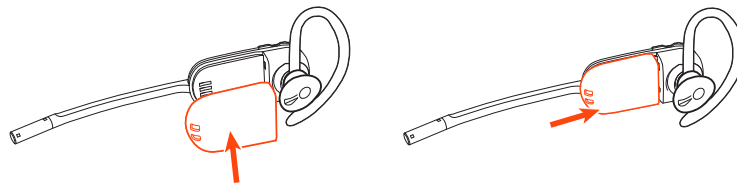
快適な使用と充電

ヘッドセットのカスタマイズ

ヘッドセットにバッテリーを取り付けたら、3種類の装着スタイル（耳かけ式、オーバーヘッド式、ヘッドバンド式）から1つを選択します。フィットキットを使ってヘッドセットを組み立て、マイクを最適な位置に調整します。

ヘッドセットへのバッテリーの取り付け

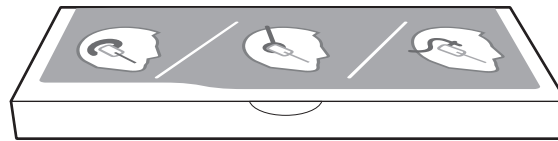
図のようにバッテリーをヘッドセットに当てて、カチッと音がするまで差し込みます。



注 この製品では電池交換ができます。Plantronics製の電池のみを使用してください。

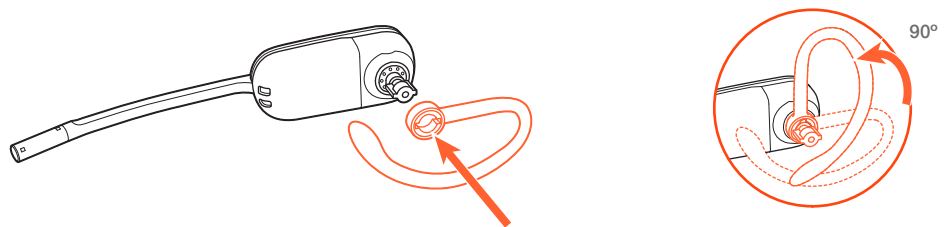
フィットキットを使用したヘッドセットの組み立て

ヘッドセットの装着スタイルを選択し、フィットキットを使用して、耳かけ式、オーバーヘッド式、ネックバンド式のいずれかの形に組み立てます。



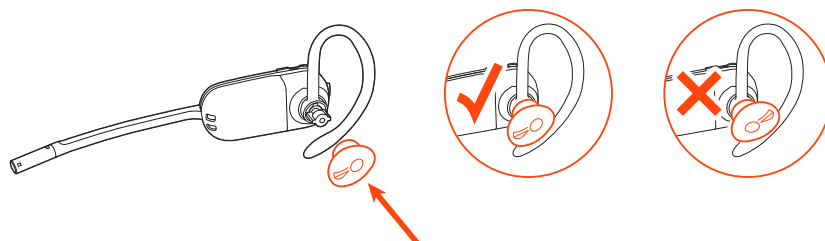
右耳かけ式ヘッドセットの組み立て

- 1 最も快適にフィットするサイズのイヤーループを選びます。図のようにイヤーループの位置を合わせ、ヘッドセットに取り付けます。イヤーループを90°回転させます。



注 回転させる前に、イヤーループがヘッドセットに対してフラットであることを確認してください。

- 2 最も快適にフィットするサイズとスタイルのイヤーチップを選びます。マイクに対して図のような向きになるよう、イヤーチップを切り込みの位置に合わせます。イヤーチップを押し込んで取り付けます。

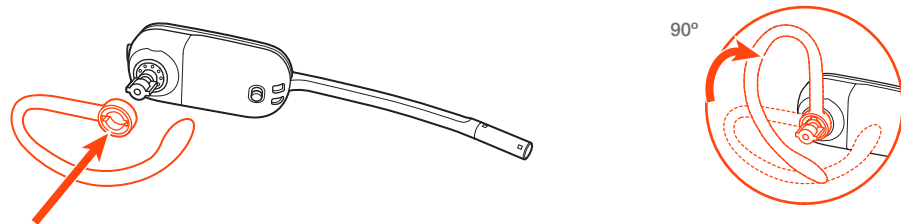


注 イヤーチップの大きい方の端がマイクの方を向いていることを確認してください。

- 3 ヘッドセットを正しい位置に装着する方法については、「ヘッドセットの位置調整」をご覧ください。ヘッドセットの位置調整(10ページ)

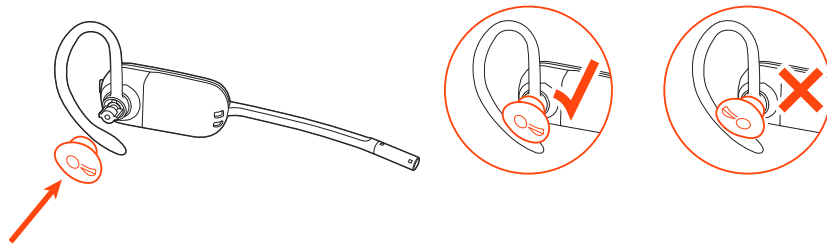
左耳かけ式ヘッドセットの組み立て

- 1 最も快適にフィットするサイズのイヤーループを選びます。図のようにイヤーループの位置を合わせ、ヘッドセットに取り付けます。イヤーループを90°回転させます。



注 回転させる前に、イヤーループがヘッドセットに対してフラットであることを確認してください。

- 2 最も快適にフィットするサイズとスタイルのイヤーチップを選びます。マイクに対して図のような向きになるよう、イヤーチップを切り込みの位置に合わせます。イヤーチップを押し込んで取り付けます。



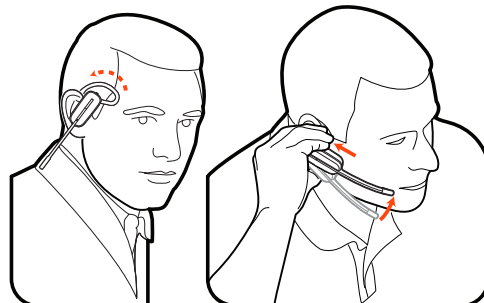
注 イヤーチップの大きい方の端がマイクの方を向いていることを確認してください。

- 3 ヘッドセットを正しい位置に装着する方法については、「ヘッドセットの位置調整」をご覧ください。

ヘッドセットの位置調整

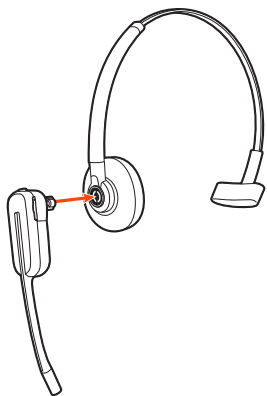
ヘッドセットを装着するときは、マイクが肌に触れず、可能な限り頬の近くにくるようにします。回転式イヤープースを内方向に回してマイクを調整し、最適な位置にヘッドセットを装着できます。

- 1 耳の上側と後ろ側でヘッドセットをスライドさせ、イヤーチップを耳にフィットさせます。
- 2 ヘッドセットのベースをつかみ、耳に向かって押し引きして位置を調整し、イヤープースを回転させてマイクが口元にくるようにします。ヘッドセットを後ろ方向に動かしてマイクを頬に近づけていくと、カチッという軽い感触があります。

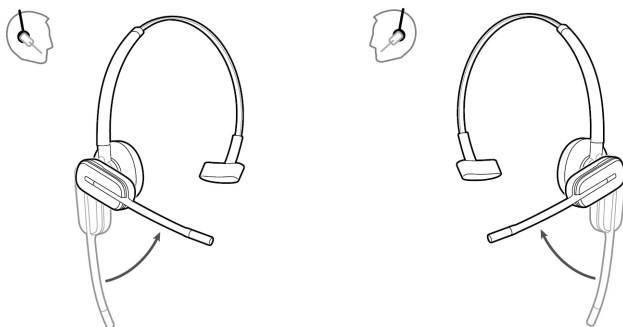


オーバーヘッド式ヘッドセットの組み立て

- 1 ヘッドバンドを持ち、図のようにヘッドセットを支えるよう位置を合わせて、ヘッドセットをヘッドバンドに取り付けます。



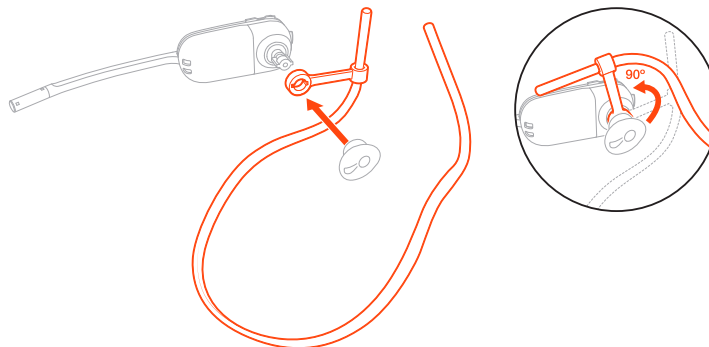
- 2 ヘッドセットを上方向に回します。このヘッドバンドは、左右どちらの耳にも装着できます。



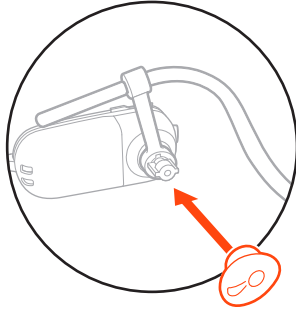
- 3 ヘッドセットを押し込んで最適な位置に取り付け、マイクが口元にくるようにします。

ネックバンド式ヘッドセットの組み立て

- 1 図のようにヘッドバンドの位置を合わせます。ヘッドバンドをヘッドセットに対して平行に取り付け、90°回転させます。左耳に装着する場合は、軸をヘッドバンドの左側に取り付けます。

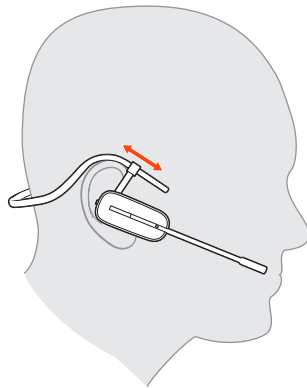


- 2 最も快適にフィットするサイズとスタイルのイヤーチップを選びます。マイクに対して図のような向きになるよう、イヤーチップを切り込みの位置に合わせます。イヤーチップを押し込んで取り付けます。

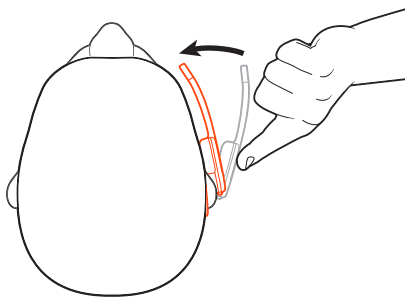


注 イヤーチップの大きい方の端がマイクの方を向いていることを確認してください。

- 3 ヘッドセットを正しい位置に装着するためには、まずヘッドバンドの軸をスライドさせ、ヘッドセットが快適にフィットするようにします。



- 4 ヘッドセットのインジケータライトの部分指で押し、マイクが肌に触れず、可能な限り頬の近くにくるようにします。



ヘッドセットとスペア バッテリーの充電

ヘッドセットの充電

ヘッドセットを充電用クレードルに置きます。ヘッドセットの充電中は LED が点滅し、充電が終了すると消灯します。初めて使用する場合は、少なくとも 20 分間充電します。完全に充電するには 3 時間かかります。

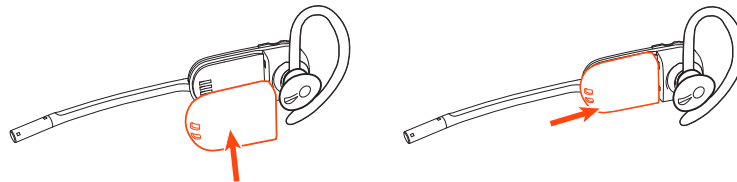
予備バッテリーの充電

充電器を USB 電源に接続して、予備バッテリーを充電します。充電中は LED が点滅します。ヘッドセットのバッテリーは、通話中でも交換できます。

通話中のバッテリー交換

ヘッドセットのバッテリーは、通話中でも交換できます。

- 1 通話中に、ヘッドセットのバッテリーを取り外します。ヘッドセットはミュートになります。
- 2 充電済みのスペアバッテリーに交換します。
- 3 バッテリーを交換すると、“base connected”（ベース コネクテッド）と“mute off”（ミュート オフ）という音声聞こえ、通話に再接続されます。



連続通話時間

このヘッドセットは、満充電の状態から最長 5 時間の連続通話を行うことができます。バッテリーを交換すれば、いつまでも使用できます。

ヘッドセット バッテリ ー ステータス

ヘッドセット バッテリー ステータスを確認

- ヘッドセットの電源を入れ、音声プロンプトを聴く。
- Poly Lens アプリで確認

ソフトウェアをロードする

Poly Lens アプリを使用して、高度な設定やオプションでデバイスの動作をカスタマイズできます。一部のソフトフォンでは、デバイスのコールコントロール機能(着信応答/通話終了/ミュート)を有効にするために、Poly ソフトウェアのインストールが必要です。poly.com/lens をダウンロードします。

注 デバイスの設定は、Poly Hub アプリでも可能です。

ファームウェアのアップデート

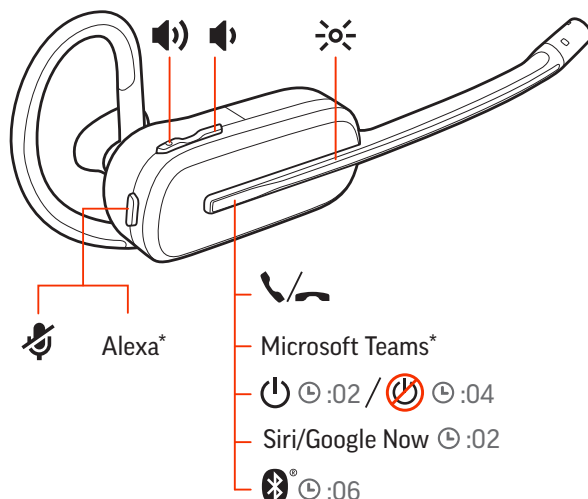
ファームウェアを最新の状態に保つことで、パフォーマンスが向上し、Poly デバイスに新しい機能が追加されます。

Poly Lens アプリ. を使用して、コンピューターでファームウェアを更新します。poly.com/lens でダウンロードしてください。

ファームウェアの更新中、次の点にご注意ください。

- アップデートが完了するまで Poly デバイスを使用しないでください。
- Poly デバイスを、ペアリングされたデバイス(携帯電話、タブレット、コンピューターなど)から切断します。
- 2台目のデバイスで2回目のアップデートを開始しないでください。
- メディアをストリーミングしないでください。
- 通話に応答したり、電話をかけたりしないでください。

基本操作



電源のオン/オフ

スイッチ \odot をスライドさせて、電源のオン/オフを行います。

電源のオン/オフ

コールボタンを押し、"power on"（電源オン）または"power off"（電源オフ）というメッセージが流れるまで待ちます。

音量を調整する

- **ヘッドセットの音量:**ヘッドセットの音量を微調整するには、ヘッドセットの音量を上げる (+) および下げる (-) コントロールを調整します。
- **卓上電話機の音量:**卓上電話機で通話中に、自分の声が小さすぎる/大きすぎる場合は、ベースユニットの底の送話音量 \downarrow を調整します。卓上電話機で通話中に、相手の声が大きすぎる/小さすぎる場合は、受話音量 \uparrow を調節します。
- **ベースユニットの着信音の音量:** Poly Lens Desktop アプリで、ベースユニットの着信音量を調整します。この着信音は、ヘッドセットを装着していないときに着信があった場合に鳴ります。

ヘッドセットのマイクの音量調節（ソフトフォン）

ソフトフォンでテスト発信を行い、ソフトフォンや PC の音量を調節します。

電話の発信/着信応答/ 通話終了

ベースユニットの前面には、コンピュータと固定電話の2つのオーディオ \square/\square ボタンがあります。これらのボタンを使用すると、別の電話回線/音声チャンネルに切り替えることができます。

電話の発信（コンピュータまたは固定電話）


- 1 ベースユニットディスプレイのオーディオボタン \square/\square をタップします。ダイヤルトーンが聞こえます。
固定電話のみ: HL10 リフターまたは EHS ケーブルがない場合は、電話機のヘッドセット \odot ボタンを押すか受話器を手で取ります。

ヒント ダイヤルトーンが聞こえない場合は、ベースの底面にあるスイッチ (A~G) を調整します。「A」は、ほとんどの固定電話で使用できます。Cisco の電話機の場合は、「D」を使用します。

- 2 ソフトフォンまたは固定電話からダイヤルします。

着信への応答と通話の終了

着信応答/通話終了するには、次のいずれかを行います。


- ヘッドセットのコールボタンをタップします。
- **コンピュータまたは固定電話**：対応するオーディオ ボタン  をタップします。
固定電話のみ：HL10 リフターまたはEHS ケーブルがない場合、着信に応答するときは電話機のヘッドセットのボタンを押すか受話器を手で取り、通話を終了するときは受話器を置きます。

ミュート

通話中に、ヘッドセットをミュートする、またはミュートを解除するには、ミュートボタンを軽く押します。

通話を保留にする

通話を保留にしたり、保留中の通話を再開するには：

- ヘッドセットのコールボタンを、2秒間押します。
- **PCまたは卓上電話機**：ベースユニットの対応するオーディオ  ボタンを、2秒間押します。通話が保留になると、ボタンが赤く点滅します。

注 卓上電話機に限り、卓上電話機の通話を2件保留できます。


通話を切り替える (フラッシュ)


通話を切り替えるには


- ヘッドセットのコールボタンを、2秒間押します。
- **PCまたは卓上電話機**：ベースユニットの対応するオーディオボタンをタップします。通話が保留になると、ボタンが赤く点滅します。

注 卓上電話機の2件の通話を切り替えられるのは、卓上電話機からに限られます。

Microsoft Teams の起動 (Teams モデルのみ)

ベースユニットとヘッドセットのどちらにも、Microsoft Teams Desktop アプリを素早く開いて使用するための Teams  ボタンがあります。会議または通知がある場合、ベースユニットの Teams ボタンが点灯します。

ヒント ヘッドセットのコールボタン  は Microsoft Teams ボタンを兼ねています。

- 通話中ではないときに Teams  ボタンをタップすると、PC に Microsoft Teams アプリが表示されます。
- ベースユニットの Teams ボタンの LED が紫に点滅したら、タップして会議に参加します。
- ベースユニットの Teams ボタンの LED が紫に点灯したら、タップして Teams 通知を表示します。
注 Teams モデルおよび Teams デスクトップアプリケーションが必要です。Teams モバイルアプリケーションには対応していません。

その他の機能

音声アシスト (スマートフォン機能)

Siri、Google アシスタント™、Cortana: コール ボタンを約 2 秒間長押しし、スマートフォンのデフォルトの音声アシスト機能を有効にします。携帯電話からのメッセージが聞こえると、音声ダイヤルや検索、その他のスマートフォンの音声コントロールが有効になります。

注目 音声アシストは、ヘッドセットが通信可能範囲外にあり、スマートフォンとペアリングされている場合にのみ起動します。

デフォルト回線の変更

デフォルトの発信電話回線/オーディオチャンネルは、Poly Lens アプリで変更します。

オンラインインジケータ

ヘッドセットの LED が赤く点灯している場合、そのユーザーは通話中です。設定は Poly Lens アプリで管理できます。

トラブルシューティング

ヘッドセット

ヘッドセットでダイヤルトーンが聞こえない。

- ヘッドセットが充電されていることを確認してください。
- ヘッドセットが、ベースユニットとペアリングされていることを確認してください。「ヘッドセットとベースのペアリング」を参照してください。
- ダイヤルトーンが聞こえるようになるまで、ベースユニットの底の設定スイッチ (A~F) を調整してください。ほとんどの電話機は、デフォルトの **A** で動作します。
注目 Cisco の電話機では、設定 **D** を使用してください。EHS ケーブルで接続する Cisco の電話機には、設定 **A** を使用してください。
- 卓上電話機がベースユニットに正しく接続されていることを確認してください。「卓上電話機のセットアップの詳細」を参照してください。
- ベースユニットが卓上電話機の専用ヘッドセットのポートに接続されている場合は、卓上電話機のヘッドセットボタンを押すと、ダイヤルトーンが聞こえるようになります。
- ベースユニットが卓上電話機の専用ヘッドセットのポートに接続されている場合は、卓上電話機のヘッドセットボタンとベースユニットの卓上電話機ボタンを押すと、ダイヤルトーンが聞こえるようになります。
- ベースユニットが受話器ポートに接続されている場合は、受話器を手で取ると、ダイヤルトーンが聞こえるようになります (EHS ケーブルまたは HL10 リフターがない場合)。
- フックスイッチが動作する十分な高さまで、HL10 リフターが受話器を持ち上げていることを確認してください。必要に応じて、設定位置を高くします。
- ヘッドセットの受話音量を、調整してください。「音量を調整する」を参照してください。
- それでも音量が低すぎる場合は、ベースユニットで卓上電話機の受話音量を調整してください。「音量を調整する」を参照してください。

ヘッドセットを携帯電話とベースに同時に接続できますか？

はい、お使いのヘッドセットは、最大 8 台のデバイスを記憶できます。ただし、同時に接続可能なのは最大 2 台です。これにはベースが含まれます。

雑音が聞こえる。

- ベースユニットと PC が少なくとも 30cm 離れていることと、ベースユニットと電話機が少なくとも 15 cm 離れていることを確認してください。間隔を調節しても問題が解決しない場合は、ヘッドセットが通話範囲外にあるため、ベースユニットの近くに移動してください。「ベースユニットの位置」を参照してください。

音声にひずみがある。

- ベースユニットで卓上電話機の送話音量や受話音量を下げてください。ほとんどの電話機で、適切な設定は 2 です。「音量を調整する」を参照してください。
- 卓上電話機に音量コントロールがある場合、音声にひずみがなくなるまで音量を下げてください。

- まだひずみがある場合は、ヘッドセットの音量コントロールを調節し、ヘッドセットスピーカーの音量を下げてください。「音量を調整する」を参照してください。
- ベースユニットと PC が 30cm 離れていることと、ベースユニットと電話機が少なくとも 15 cm 離れていることを確認してください。「ベースユニットの位置」を参照してください。

ヘッドセットでエコーが聞こえる。

- ベースユニットで卓上電話機の送話音量や受話音量を下げてください。ほとんどの電話機で、適切な設定は 2 です。「音量を調整する」を参照してください。
- この設定でも音量が小さすぎる場合は、ヘッドセットの音量を上げてください。「音量を調整する」を参照してください。
- この設定でも、通信相手にとって送話音量が小さすぎる場合は、ヘッドセットの位置を調整し、できるだけ口元に近い位置にマイクがあることを確認します。

通話の相手側で雑音聞こえる。

- ベースユニットを電話機から離してください。「ベースユニットの位置」を参照してください。
- ベースユニットの電源が電源タップに接続されている場合は、コンセントに直接差し込んでください。

ヘッドセットで Siri または Google Now を起動できない。

- スマートフォンのデフォルトの音声アシストはモバイル専用機能であり、ヘッドセットをベースユニットの通信可能範囲外で使っている場合は起動しません。
- ヘッドセットがベースユニットの通信可能範囲内にあることを確認してください。
- ヘッドセットがお使いのスマートフォンとペアリングされていることを確認してください。
- 音声アシストを参照してください。

固定電話

ハンドセットリフターを取り付けているが、ハンドセットが上がらない。

- ハンドセットリフターの電源コードがベースユニットのハンドセットリフター用ジャックにしっかり差し込まれていることを確認してください。

スマートフォン

スマートフォンアプリケーションからダイヤルしてもまったく反応がない。

- ヘッドセットが充電されていることを確認してください。
- ヘッドセットがベースユニットと、ペアリングされていることを確認します。「ヘッドセットとベースのペアリング」を参照してください。
- Poly Lens Desktop アプリがインストールされていることを確認します。poly.com/lens をダウンロードします。
- Poly Lens Desktop アプリがインストールされておらず、互換性のあるスマートフォンもない場合は、通話の発信/応答/終了を行うときに、最初にベースユニットのオーディオボタンを押して、スマートフォンインターフェースを使用する必要があります。

- コントロールパネルの [サウンド] (Windows) またはシステム環境設定の [サウンド] (Mac) に移動して、ヘッドセットがデフォルトのサウンド デバイスになっていることを確認します。
- PC を再起動します。

送受話音量が低すぎるか、高すぎる。

- 音量ボタンで、ヘッドセットの受話音量を調整します。
- PC のサウンドのコントロールパネル/システム環境設定で送受話音量を調整します。
- ソフトフォンアプリケーションで送受話音量を調整します。

音声にひずみがある、またはヘッドセットでエコーが聞こえる。

- ソフトフォンアプリケーションを使用して、PC で送話音量または受話音量あるいはその両方を下げてください。
- マイクを顎の方に向けてください。
- それでもひずみが発生する場合は、ヘッドセットの音量を下げてください。

PC のスピーカーから音声が聞こえなくなった。

Windows 10 および Windows 8 システムの場合

- [スタート] > [コントロールパネル] > [サウンドとオーディオ デバイス] > [オーディオ] > [サウンド再生] に移動し、デフォルト設定をヘッドセットから PC のスピーカーに変更します。[OK] をクリックして、変更を確認します。

Windows Vista および Windows 7 システムの場合

- [スタート] > [コントロールパネル] > [サウンド] > [再生] に移動し、デフォルト設定をヘッドセットから PC のスピーカーに変更します。[OK] をクリックして、変更を確認します。

Mac OSX の場合

- アップルメニュー > [システム環境設定] を選択して、[サウンド] をクリックします。
- [出力] をクリックして、[内蔵スピーカー] または目的のスピーカーを選択します。

(Teams モデルのみ) Microsoft Teams と連携する方法を教えてください。

- Microsoft Teams を素早く開いて使用するには、ヘッドセットのコール ボタン、またはベース ユニットの Teams ボタンをタップします。「Microsoft Teams の起動」を参照してください。
- Poly Lens Desktop アプリ で、対象のソフトフォンを選択します。

(Teams モデルのみ) Microsoft Teams 対応のヘッドセットは、他のソフトフォンでも動作するのでしょうか？

動作します。ヘッドセットが Microsoft Teams 向けに最適化されていても、他のサポートされているソフトフォンで使用できるように設定できます。Poly Lens Desktop アプリに移動し、対象の電話機を設定します。

別のソフトフォンを設定した場合、コールボタンをタップしたときの動作は次のようになります。

- Teams と接続しなくなる
 - Teams 通知に表示されなくなる
 - Cortana が起動しなくなる
-

サポート

サポートが必要な場合

poly.com/support

Plantronics, Inc.	Plantronics B.V.
345 Encinal Street	Scorpius 171
Santa Cruz, CA 95060	2132 LR Hoofddorp
United States	Netherlands

© 2021 Plantronics, Inc. All Rights Reserved. Poly、プロペラのデザイン、および Poly ロゴは、Plantronics, Inc.の商標です。Bluetooth は、Bluetooth SIG, Inc.の登録商標であり、Plantronics は同社からライセンスの使用許諾を得て使用しています。その他すべての商標は、該当する所有者により所有されています。Plantronics, Inc.による製造

217064-17 09.21

